学校番号	T4001

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	（学）基礎数学	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・筆記用具を必ず持参するようにしてください。
・個別指導に重点を置き，理解の徹底を図ります。つまずいている箇所などがあって先生に質問があれば，遠慮なく声をかけてください。
・出来るだけ基本の内容から掘り起こしていきます。授業は個人に合わせた課題を深く進めていきます。理解度に合わせたプリントをたくさん用意していますので，進んで取り組んでください。
・授業では，課題に対して，自ら考え，周りの人と協働で考える活動も行います。
・考査も含めて数学の授業では，ただ答えを求めるだけでなく，途中式や考え方も書くようにすることが大切です。普段から心がけましょう。
・家庭学習における課題は，不定期ですが提出してもらうことがあります。最後まであきらめずに取り組みましょう。
・授業は２時限連続あるため１時限を講義形式，２時限を演習の時間として進めます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
日常生活における数学に関する知識を深め、数学の基本概念を理解し、基礎力の定着を図るとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりするための基礎的な技能を身に付けている。
【思考力、判断力、表現力等】
数や式を目的に応じて適切に変形したり、関数関係に着目し、表、式、グラフを相互に結び付けて考察したり、基礎的な図形の面積の求め方を組み合わせて図形の面積を求めたたりするとともに、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
数学のよさを認識して数学を活用しようしたり、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとしたり、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしたりすることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数の範囲に着目し，数の性質や計算について考察したり，文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力，図形の構成要素の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，その特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力を身に付けている。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとしたり，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとしたりしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

月	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
10月	①正の数・負の数 ②文字式 ③方程式 ④不等式	・四則計算とその混合計算 ・数の集合と四則 ・数量を文字で表すこと ・文字式の表し方，式の値 ・文字式の四則計算 ・単項式の乗法，除法 ・文字式の利用 ・等しい関係を表す式 ・１次方程式とその解と解き方 ・1次方程式の利用，等式の変形 ・比例式，連比，比例配分 ・連立方程式とその解と解き方 ・連立方程式の利用 ・不等式とその性質と解き方 ・不等式の利用	a: ・数や文字式についての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 b: 数の範囲に着目し，数の性質や計算について考察したり，文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力を身に付けている。 c: 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとしたり，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとしたりしている。	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート等	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート ・グループワーク（ペアワーク）の観察等	・学習活動の行動観察 ・ワークシート等

11月	⑤関数　⑥整数　⑦式の展開と因数分解	・ともなって変わる量 ・比例，反比例とそのグラフ ・比例，反比例の利用 ・素因数分解 ・最大公約数と最小公倍数 ・式の乗法，除法 ・乗法公式と因数分解 ・平方根とその値 ・有理数と無理数，乗法，除法 ・２次方程式とその解き方 ・２次関数のグラフと値の変化	a: ・関数についての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 b: 関数関係に着目し，その特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力を身に付けている。 c: 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとしたり，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとしたりしている。	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート等	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート ・グループワーク（ペアワーク）の観察等	・学習活動の行動観察 ・ワークシート等
12月	①平面図形　②空間図形　③平行と合同	・直線と角，図形の移動 ・点の集合と直線，円 ・基本の作図 ・円とおうぎ形とその計量 ・いろいろな立体 ・平面，直線の位置関係 ・面や線を動かしてできる立体 ・立体の切断，投影図と展開図 ・立体の表面積と体積 ・球の計量 ・平行線と角，多角形の角 ・三角形の合同 ・証明とその仕組み，進め方	a: ・図形についての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 b: 図形の構成要素の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力を相互に関連付けて考察する力を身に付けている。 c: 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとしたり，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとしたりしている。	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート等	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート ・グループワーク（ペアワーク）の観察等	・学習活動の行動観察 ・ワークシート等

1月	④図形と合同　⑤図形と相似　⑥三平方の定理	・二等辺三角形，直角三角形の合同 ・平行四辺形 ・長方形，ひし形，正方形 ・平行線と面積 ・相似な図形，三角形の相似条件 ・平行線と線分の比，中点連結定理 ・三角形の重心，線分の比 ・相似な図形の計量 ・相似な立体の表面積，体積 ・相似の利用 ・三平方の定理 ・平面図形，空間図形への利用	a: ・図形についての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 b: 図形の構成要素の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力を相互に関連付けて考察する力を身に付けている。 c: 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとしたり，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとしたりしている。	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート等	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート ・グループワーク（ペアワーク）の観察等	・学習活動の行動観察 ・ワークシート等
2月	⑦確率	・確率の意味，その求め方	a: ・確率についての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。 b: 確率について性質や計算について考察力を相互に関連付けて考察する力を身に付けている。 c: 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとしたり，問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり，多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとしたりしている。	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート等	・小テスト ・考査試験 ・ワークシート ・グループワーク（ペアワーク）の観察等	・学習活動の行動観察 ・ワークシート等

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度